

品番 NDS07308BBP1 NDS07308WBP1

・工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

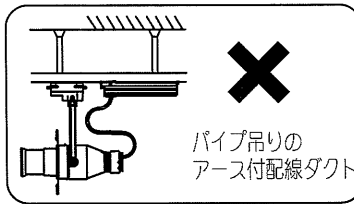
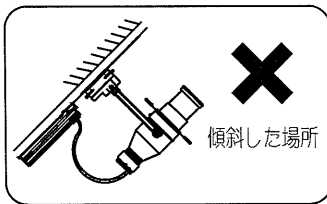
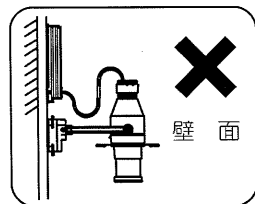
⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- アース付配線ダクトおよび重量用配線ダクト器具です。下図のような場所に取付けると感電・落下の原因となります。

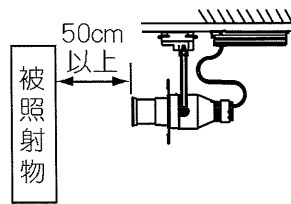


●アース付配線ダクト又は重量用配線ダクトの設置・交換が必要です。
アース付配線ダクト又は重量用配線ダクト設置・交換には資格が必要です。販売店、電気工事店に依頼してください。

- 天井取付け専用器具です。下図のような場所に取付けると落下・感電・火災の原因となります。



※パイプ吊りの場合は重量用配線ダクトを使用してください。



- 器具と被照射物は、50cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（ソケット、コードなど）の交換をしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧AC100V（定格電圧±6%）・周波数50/60Hzで使用する。
指定以外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 本体表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプ、レンズユニットを使用する。
指定以外のランプ、レンズユニットを使用すると、火災・落下・ランプ破損によるけがの原因となります。

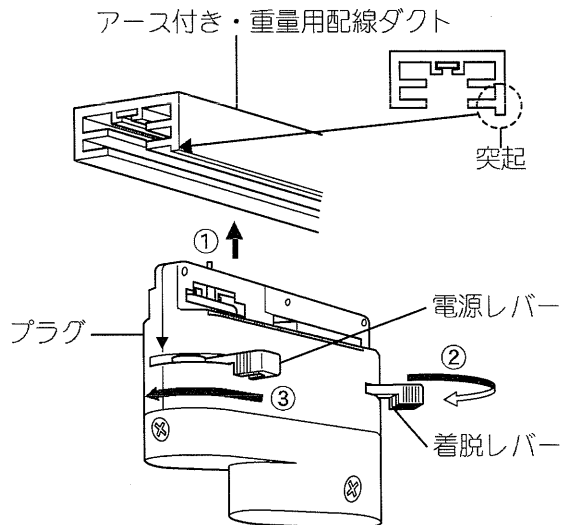
⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近く、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。
落下・感電・火災・ランプ短寿命・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する。指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- 器具に無理な力を加えない。落下の原因となります。
- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺をさわらない。
ランプ及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

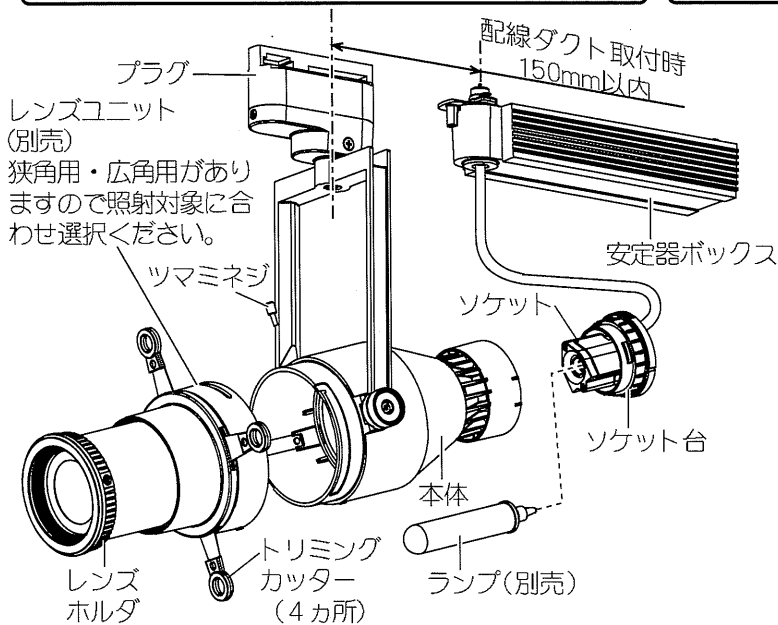
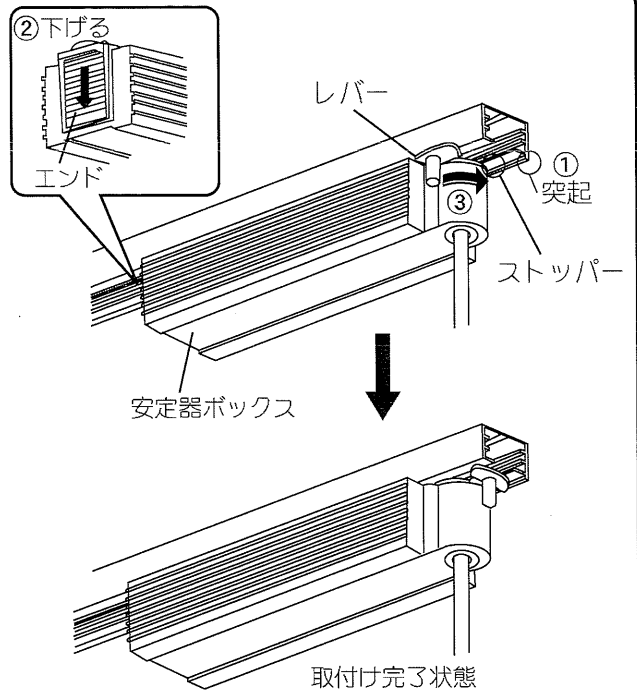
■ 定格

使用電圧	品番	消費電力	適合ランプ（指定）	
AC100V	NDS07308BBP1	76W	セラメタプレミアS 70形（70W）	MT70CE-LW29-EU
	NDS07308WBP1			MT70CE-LW-EU
				MT70CE-WW-EU
				MT70CE-W-EU

4.

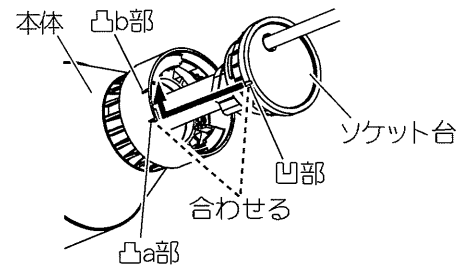


5.



1. ランプ(別売)を確実に取付ける

- ①ソケットにランプを止まるまで確実にねじ込む。
- ②本体にソケット台を取り付ける。



凹部(ソケット台)と凸a部(本体)を合わせ
本体にソケット台をはめ込み右に回す。
注) 凹部(ソケット台)と凸b部(本体)が
合うまで回す。

2. 照射面の大きさを設定する

照射面の大きさを変更する場合
レンズユニット(別売)の取扱説明書を参照し、
丸マスクを取り付ける

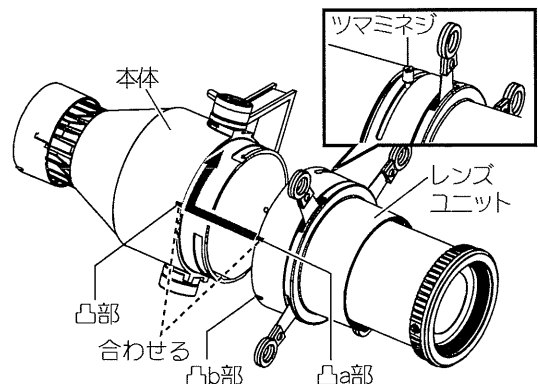
3. レンズユニット(別売)を取り付ける

- ①本体のツマミネジをはずす。
- ②本体の凸部とレンズユニットの凸a部を合わせ
レンズユニットを本体に押し付けながら
凸b部まで右に回して取り付ける。
- ③ツマミネジで固定する。

⚠ 注意

ツマミネジを確実に固定する
不備があると落下、破損の恐れがあります。

適合レンズユニット	
品番	仕様(照射距離1mでのパターン径)
NDS89001B	狭角タイプ (φ 425)
NDS89001W	
NDS89002B	広角タイプ (φ 850)
NDS89002W	



4. 配線ダクトに器具を取り付ける

- ①プラグのレバー側を配線ダクトの突起側にあわせ、プラグを押し当てる。
(配線ダクト取り付け用ネジの位置には取り付けできません。)
- ②着脱レバーを右方向に回す。
(この状態では、ランプは点灯しません。)
- ③電源レバーを左方向に回す。
(着脱レバーを回さないと、電源レバーは回りません。)
(この状態では、ランプは点灯しません。)
- ④着脱レバー及び電源レバーが配線ダクト方向の▼位置まで回っていることを確認する。
不備がありますと落下の原因となります。

5. 配線ダクトに安定器ボックスを取り付ける

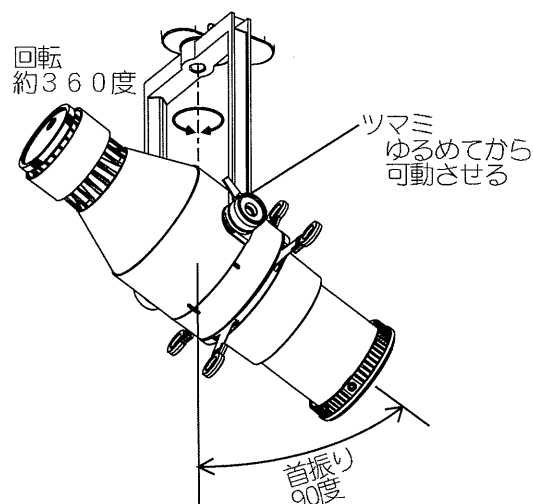
- ①レバーを配線ダクトの突起の逆側に合わせる。
- ②安定器ボックス側面部のエンドを下げ、安定器ボックスを配線ダクトに押し当てながらレバーを右に90°回転させる。
 - ・レバーがストッパーに当たるまで回っていることを確認する。
 - ・エンドも確実にについていることを確認する。不備がありますと火災・落下の原因になります。

6. 照射方向を調整する

- 注) 1. 照射方向の調整は点灯直後に行ってください。
2. 点灯中は高温となりやけどの原因となりますので手袋(布製)等をご使用の上、調整してください。
3. 回転範囲以上無理に回転させないでください。

- ①ツマミをゆるめる。
- ②本体を持ちながら照射方向を調整する。
- ③ツマミを確実に締め付ける。

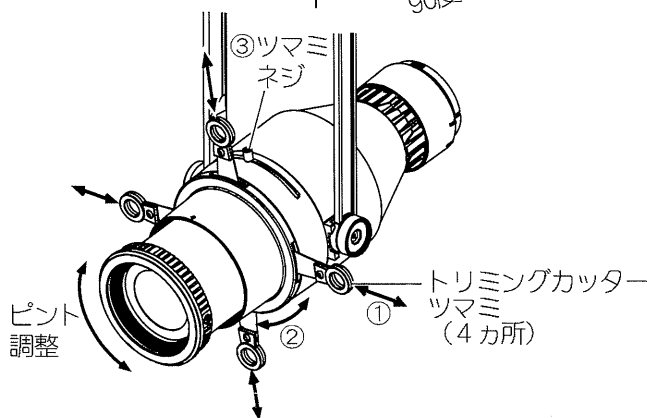
・ツマミネジをゆるめすぎて空回りする場合は、ツマミネジを引っ張りながら締めつけてください。



7. 照射パターンを調整する

- 注) 1. 照射パターンの調整は点灯直後に行ってください。
2. 点灯中は高温となりやけどの原因となりますので手袋(布製)等をご使用の上、調整してください。

- ①トリミングカッター(4カ所)のツマミを上下に動かして調整する。
- ②本体のツマミネジをゆるめ、レンズユニット(別売)を回転させて調整する。
- ③ツマミネジを締め付ける。



8. ピントを調整する

- 注) 1. ピントの調整は点灯直後に行ってください。
2. 点灯中は高温となりやけどの原因となりますので手袋(布製)等をご使用の上、調整してください。

- ・レンズホルダを回転させてピントを合わせる。
(ピント調整が可能な照射距離は1~8mです。)
- ・照射面にホコリ等が写り込む場合は、「お手入れ・ランプ交換」の「照射面にホコリ等の写り込みがある場合」を参照し、お手入れしてください。



警告

照射物・照射面との距離は50cm以上離す。
照射物の火災・変色の原因となります。

プラグの取外し方

- ①電源レバーを右方向に回す。
- ②着脱レバーを左方向に回す。
(電源レバーを回さないと、着脱レバーは回わりません)

安定器ボックスの取外し方

- ・安定器ボックス側面部のエンドを下げながらレバーを左に90度回転させる。

注) 両手で行ってください。
不備がありますと落下および破損の原因となります。

※オプションでフィルターも取付け可能です。目的に応じてご使用ください。

使用上のご注意

- 光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には、長時間使用しないでください。
変退色の原因となります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約10分かかります。
- 静かな環境では点灯・消灯後しばらくの間「ピン」という小さな音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品（電気部品）の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意（必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。）

- 器具の清掃について-----
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について-----
本体表示にしたがって下記の指定されたランプを使用してください。
不備がありますと落下・やけどの原因となります。
・ランプをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。
ランプのねじ込みが不十分な場合、落下・故障の原因となります。
・ランプを交換後も点灯しない場合は、安全のために安定器が動作停止していることがあります。
電源を一旦切ってから再度電源を入れなおしてください。

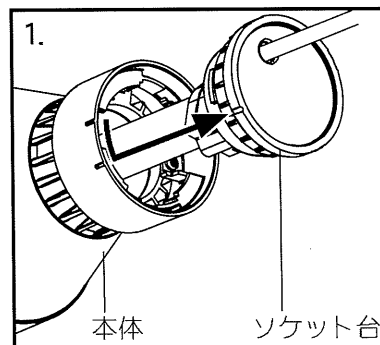


⚠ 警告 指定以外のランプを使用しますと火災・落下の原因となります。

適合ランプ（指定）	
セラメタプレミアS 70形（70W）	MT70CE-LW29-EU
	MT70CE-LW-EU
	MT70CE-WW-EU
	MT70CE-W-EU

ランプ交換方法

1. 本体からソケット台を左に回しまっすぐ引き抜く
2. ランプ（別売）を交換する
注）ランプを素手で触らないでください。（短寿命・破損の原因）
ランプを確実に締め付ける。
3. 本体にソケット台を取付ける
●『各部のなまえと取付けかた 1.ランプ（別売）を確実に取付ける』を参照
不備があると落下・火災の原因となります。



⚠ 注意

点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらない。
やけどの原因となります

レンズユニット（別売）の取外しかた

1. ツマミネジを取外す。
2. レンズユニットを左いっぱい回す。
3. レンズユニットを本体に押しつけながら更に左に回して取外す。

照射面にホコリ等の写り込みがある場合

- レンズユニットの内面マスク部を
メガネ拭き等でいねいに拭きとる。

